



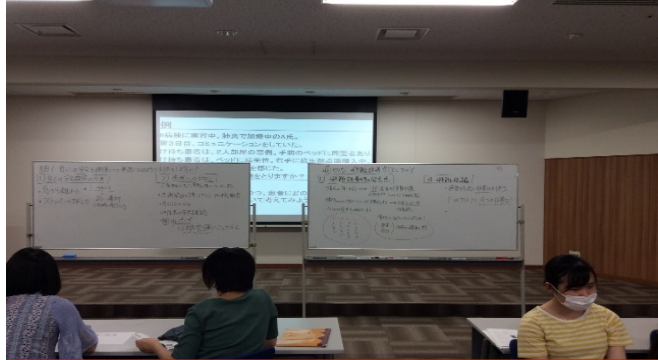
防災訓練を行いました！



助産学科の学生は令和2年6月に、看護学科の学生は学年別で7月に、「非常時の事態に対応できるようにする」という目的で、防火訓練を行いました。

1年生は、当校の避難経路・避難場所の確認、消火器・消火栓の位置や使用方法の確認、避難方法の実際を学びました。2、3年生および助産学科の学生は、避難時の看護要員としての役割についても学びました。

防火訓練後、1年生は「実際に火災が起きたときは焦ると思うので落ち着いて行動したい。」「実際に火災が起きたとき、素早く避難できるようにまず教室の配置を覚えることが必要だと思った。」などの感想を述べていました。一方、2、3年生および助産学科の学生は「病棟で実際に起きたことを想定すると患者も自分も守る為に様々なことに配慮しなければならないと思った。」「病棟の災害マニュアルを把握し、消火器・消火栓の位置や避難経路を確認しておく。」などの課題を述べており、看護者として患者さんを守るための行動について考えることができていました。



2、3年生および助産学科の学生は実習中の災害時の事例場面から看護要因としての役割を考えました



消火器の使い方を練習しました



消火栓の使い方を学びました



避難中および避難後に点呼をする1年生



適切な避難方法であったか意見交換し発表しました！